

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3255回
2025年8月29日
第8回例会

よいことのために手をとりあおう

2025~2026年度 R I 会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

フェイスブックページ

[E-mail]
hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2025~2026年度 人吉ロータリークラブテーマ それぞれの輝きをひとつに

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱
来訪者紹介ならびに会長の時間
来訪者挨拶
幹事報告、出席率報告
会員5分間スピーチ
2024-2025年度会計報告・監査報告、会務報告
入会式
地区会員増強部門出前セミナー
寄付カード

会長の時間

会長 塚本哲也



皆さん、こんにちは。来訪者の紹介をします。熊本ロータリークラブから直前会長の木下修様です。先日大分でお話した際、堤正博パスト会長の義理の息子さんだと聞いてびっくりしました。それから本日会員増強卓話をして頂きます第2720地区会員増強拡大部門長、熊本西南ロータリークラブの奥村誠基様です。今日は宜しくお願ひします。

先日、ロータリー財団の「ポリオプラス」のパートナーでもあるビル・ゲイツ氏が来日されました。石破総理は30分の会談で今後5年間で812億円を拠出すると約束されました。この寄付はゲイツ財団ではなくGAVIというワクチン接種などを行う慈善団体へのものだそうです。アフリカ開発会議を前にビル・ゲイツ氏が日本に来たのはトランプ政権になってある政府系の組織が解体されその組織からGAVIへの年7000億円の寄付が無くなつたためだと言われています。ワクチンの危険性の軽視などがその理由だそうです。「ポリオプラス」では多大なる貢献をして素晴らしい成果を出されていますが他の側面も色々あるのかな?と思いました。それとトランプ政権が寄付を止めた団体に寄付をすればトランプ大統領は不快に思われるのではないか?今は15%の関税とアメリカへの81兆円の投資などを抱えた大事な時期なのに大丈夫かなど心配になりました。早速、赤沢大臣が28日の訪米を取りやめて協議し直すとの報道がありましたが812億円も出すならもっと投資しろとアメリカから言われたのではないかと大変気掛かりです。しかもEUの寄付額は日本の半分の400億円だそうです。ある政党の代表がそのお金を日本の子供たちに使つたらどれだけ有意義かと言わっていました。長い目で見ないとどちらがいいのか今はわかりませんが皆さんはどう思われたでしょうか?

話は変わりますが、今日8月29日は焼肉の日で

点鐘 塚本哲也 会長
歌 唱 ソングリーダー 米田幸司 委員

国歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行 プログラム 岡本明徳 委員長
来訪者紹介

国際ロータリー第2720地区
熊本ロータリークラブ
直前会長 木下 修 様

会員増強拡大部門
部門長 奥村 誠基 様
(熊本西南RC)

す。この週末は夏バテ解消に焼肉を食べてスタミナをつけて下さい。今日は内布光会員の入会式をはじめ、たくさんのプログラムが予定されておりまますのでこれで会長の時間を終わります。

【来訪者挨拶】

熊本RC直前会長 木下 修様

皆さん、こんにちは。熊本ロータリークラブ直前会長の木下でございます。人吉クラブには2022年、堀川年度に職業奉仕部門長として出前セミナーで伺ったご縁がございます。本日は、我がクラブが3年後に迎える創立90周年に向け、県内12の子クラブのバナーを集め取り組みのために参りました。県下2番目に設立されたのが人吉クラブであり、このよう訪問できましたことを嬉しく思っております。創立90周年の折にはご案内にお伺いしたいと存じます。本日は熊本クラブのバナーを持参いたしましたので、ぜひ交換をお願いいたします。



幹事報告

幹事 春木 顕

案内（回覧）

1. 大分1985ロータリークラブ創立40周年記念誌
2. 秋の「第23回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
11/8（土）東京市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室
参加料9,000円 締切10/31
3. 人吉観光協会2026年版「日本遺産の里～人吉球磨」
観光カレンダーの注文受付
名入れ注文締切 9/8（月）50部以上に限る
1部750円（税込み）50部以上は700円とし、社名・店名入れをサービス
4. 「第70回記念人吉球磨総合美展」ポスター掲示およびチラシの配布
10/18～10/23（6日間）人吉スポーツパレス大アリーナ
5. 八代RC会報

他クラブ例会時刻及び会場の変更・休会のお知らせ

1. 八代東RC
9/11例会取り止め
9/25例会取り止め（9/24公式訪問合同例会）
2. 熊本東南RC
9/10→9/7 例会期日変更（日帰り親睦家族例会）
9/24 例会取り止め

今後の例会について

- 9月5日 12:30開会 5分間スピーチ、Rの友月間卓話
新入会員卓話
- 9月12日 18:30開会 月見例会【会場変更】ひまわり亭
5分間スピーチ
- 9月19日 休会

連絡

第6グループ会長幹事会に参加しませんか？
「人吉の食と焼酎～中秋の名月も楽しむ夕べ～」
9/9（火）18:30～ひまわり亭 会費5,000円

出席率報告

委員長 内藤靖雄

| 現会員数 | 52名 | 出席免除会員数 | 1名 |
|---------|-----|---------|----|
| 出席義務会員数 | 51名 | 本日の出席率 | |
| 欠席者数 | 13名 | 74.51% | |
| 出席者数 | 38名 | | |
| 免除会員出席数 | 0名 | | |

【会員5分間スピーチ】

岩下幸司会員



皆さんお疲れ様です。塚本会長から「会員5分間スピーチ」をお願いしたいというLINEがきました。正直お断りしようと思ったのですが、LINEが立て続けに来るもので、何を話すか考えることにしました。仕事の話や趣味の話も考えましたが、今回は学生時代にやっていたボクシングについてお話しすることにします。

ボクシングを始めるきっかけは中学3年生のときです。その日、校内放送で校長先生から校長室に呼ばされました。何のことか分からず向かうと、校長先生から「お前は飲み屋に俺より高い酒をキープするな」と言われました。確かに中学3年生の時、ヘネシーVSOPも、あの店でキープしていました。名前も「第一中学岩下幸司」と入れて。

校長先生によれば、校長会の席で私の話題が出たとのことでした。中学生なのに飲み屋に酒をキープしていたため、このままでは受験にも影響するというのです。父や叔父もこの状況を知り、高校について話し合った結果、私は宮崎県の日章学園高校に進学することになりました。日章学園はボクシングの強豪校であり、入学の条件としてボクシング部に入ることが決まっていました。こうして半ば強制的にボクシングを始めることになったのです。

日章学園のボクシング部は全国トップクラスの練習量を誇ります。当時も今も変わらず、全国大会で常に上位を争う強豪校です。練習は非常に厳しく、毎日30～40ラウンドの練習が課せられ、日曜日も午前・午後の二部練習があります。年間の休みは正月とお盆の5日間のみ。夏休み、冬休み、春休みも遠征や合宿でほとんど潰れます。毎日のようにスパーリングを行い、体力だけでなく精神も徹底的に鍛えられます。

特に夏合宿は厳しいものでした。全国から日章学園の強豪校に匹敵する選手たちが集まり、毎日スパーリングを3人相手に行います。これだけでも非常にきついのですが、合宿終了後も残ってさらに20～30ラウンドの練習が待っています。インターハイ前の夏休みには、2日間だけ自由時間として海水浴が許されますが、朝6時から3kmのランニング、20ラウンドの練習を行った後の海水浴です。午後4時から再び練習が始まり、夕飯を食べて寝るだけの生活が続きます。まさに「地獄の練習」と呼ばれるにふさわしいものでした。

日章学園では、全ての階級が全国大会に出場し、団体で必ず全国3位以内に入ります。私も3年間の練習で徹底的に鍛えられました。

日章学園での経験は大学進学にもつながり、社会に出てからも大きな影響を与えています。

(ここで皆さんにご起立いただいて、ボクシングの構えをお教えしますのでやってみて下さい。)

最後に、

こうして振り返ると、中学時代に校長先生から注意されたことが、私の人生の大きな転機になったと思います。だから、中学校の校長先生にはある意味感謝をしています。僕をここまで育ててくれた大事な最初の先生かなと思っていますので。

スピーチは以上です。ありがとうございました。

【2024～2025年度 会計・監査報告】

会計 富森 将

決算収支報告

監査 米田幸司

人吉ロータリークラブ2024～2025年度一般会計、特別会計、人吉RC奨学基金、友愛基金、人吉RC災害支援金、及び財産目録の決算報告について、8月26日、事務局において、友永和宏監査と共に、会計監査を行いました結果、すべて適正であることを認めます。

以上、報告いたします。

入会式

うちの ひかる

内布 光 会員

・新会員紹介 推薦者 岩井和彦会員

1980年5月18日生まれ、45歳。熊本県立球磨工業高校電気科を卒業後、東京の電気関連企業に就職し3年間勤務。その後、ダイキン工業でさらに3年間研鑽を積まれたのち、実家の内布冷設に戻られ、現在は代表取締役として社業の発展に尽力されています。ご家族は奥様とお子さま二人。宝来町にお住まいです。

商工会議所青年部（YEG）には私が会長を務めていた折に入会され、その後は単会会長・熊本県連会長を歴任。さらには九州、そして日本YEGにも出向され、精力的に活動されてきました。豊富な経験から、ロータリー活動にもすぐに溶け込んでいただけることと思います。

趣味は釣り。クラブには釣りの達人もいらっしゃいますので、ぜひ一緒に来ただければと思います。特技は「焼酎飲み」と「ギャグ」。場を一瞬で凍らせる力もお持ちとのことですので、どうぞ温かく受け止めていただければ幸いです。あまり人見知りをされない性格とのことですので、皆様どうぞよろしくお願ひ致します。

・ロータリーバッジ贈呈

歓迎の言葉

・入会者挨拶



・援助する会員の指名 R情報委員長 鳥井正徳

内布光会員様には、8月26日あゆの里におきまして、延岡ガバナーエレクト、春木 顕幹事同席のもと「新会員のためのオリエンテーション」を受講いただき、本日めでたく入会されました。おめでとうございます。オリエンテーションでは、ざくばらんな雰囲気の中でも、要所を的確に捉えられて質問をされるなど、心強く感じました。これからは皆さんと共に人吉ロータリー活動に入られます。会員の皆様どうぞ宜しくお願いします。

尚、新会員が人吉ロータリー活動に早く溶け込むように、援助会員を指名するようになっております。今回は、内布会員の推薦者であります岩井副会長にお願いします。

・所属委員会の発表 幹事 春木 顕

内布会員の所属する委員会を発表いたします。

1つが、S A Aに所属していただきます。もう1つが、社会奉仕委員会に所属していただきます。よろしくお願いします。

【会員増強委員会】



「素晴らしいが伝われば仲間は増える」
～世代を超えて仲間を増やそう～



国際ロータリー第2720地区
会員増強拡大部門
部門長 奥村誠基

会員増強拡大部門長を仰せつかっております、熊本西南RCの奥村でございます。ロータリー歴は10年8ヶ月、まだまだ若輩でございます。今年で50歳になりますが、「やっと人生半分、まだ若手だ」と思っております。100歳まで生きるつもりでおりますので、今はまだ修行中という気持ちです。先ほどのボクシングの話やヘネシーVSOPの話の後に、私の話が入ってこないかもしれません、本日は一生懸命務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。それでは、卓話に移らせていただきます。

タイトルは「素晴らしいが伝われば仲間は増える
～世代を超えて仲間を増やそう～」です。

現在、地区内には75クラブがあります。国内各地、そして世界中にロータリークラブがあり、それぞれの地域に必要とされています。熊本市内だけでも17クラブあります。国際ロータリーが掲げている理念や、

ロータリークラブ全体のテーマは、「仲間を増やし、共感を広げること」を前提に活動が展開されています。大変素晴らしいものですが、田舎のほうに行けば行くほど「会員候補者が少ない」「そもそも対象となる人がいない」という声をよく耳にします。

ただですね、やはり地域の隅々にロータリアンがいることで、ロータリークラブ全体の品格や活動の内容が、世界中にしっかりと伝わっていく。だからこそ、特に郡部のクラブこそ、しっかりと活動を続けていただきたいのです。今日はレジェンドの方々が多くいらっしゃるので、私からロータリーそのものを語るのは差し控えますが、ここからは「どうやって増強していくか」というお話を移させていただきます。

会員増強のやり方はクラブによってスタイルやカラーが異なります。ですので、絶対的な正解はありません。だからこそ、増強委員長ひとりだけで進めるのではなく、クラブ全体で取り組んでいただくことが大切だと思います。まずは、クラブ全体で「想いを共有すること」。そして「危機意識を持つこと」が重要です。今、2720地区全体の平均年齢は68歳くらいです。一方で、日本人男性の平均寿命は81.9歳。これを基に10年後、20年後を想像すると、15年ほどで地区全体で2,500人規模の増強をしなければ、地区が消滅する計算になります。だからこそ、良い未来も悪い未来も想像しながら、「いかに増強が大事なのか」をクラブ全体で共有していただきたいのです。

ここからが、増強のポイントです。私が一番大事だと思うのは「誘える雰囲気があるかどうか」です。

今回、人吉ロータリークラブさんに初めてお邪魔しました。今日は新しく入会された方もいらっしゃって、とても喜ばしいことだと思います。そして何より、人吉クラブさんには「誘える空気」があると感じました。この「空気感」「雰囲気」というのは、いろんな要素を含んでいます。例えば、会員同士の仲の良さ。人吉クラブさんは全く問題ないと思います。

また、新しく入会された方は、今日が初めてということで、いろいろなイメージをお持ちだと思いますし、周りからもいろんなロータリークラブの話を聞かれているかと思います。さて、そのイメージと実際は、どうだったでしょうか。私も熊本西南クラブにお誘いいただいて入会させていただきました。いやもう、たいそう緊張して入りました。実は、父が以前、熊本北クラブに所属しておりまして、その頃の話を聞くと「別格のエグゼクティブな集団だ」「熊本の経済を動かしている方々がみんな集まっている」と聞かされていて、「わあ、それは怖いな」と思いながら入会したんです。ところが、実際はすごく和気あいあいとしていて、「あれ? 思ったほど怖くないな、そんなに緊張するもんじゃなかったな」と感じました。ただ、その反面で「ちょっとイメージと違ったな」という気持ちもありました。もっと、エグゼクティブの皆さんがずらっと並んで、凛とされている方ばかりなのかなと思っていたのですが、実際は若手の方もたくさんいらっしゃって、むしろ和気あいあいの雰囲気のほうが強かった、というところです。それが良し悪しはあると思いますが、ロータリーの場合、特に人吉クラブさんや、先日お邪魔した熊本クラブさんなどは、品格や品を大事にされているクラブで、凛とされている方が多いです。この空気感も、やはりロータリークラブには大事だと思っています。かつこいいクラブに、かつ

こいい会員さんに入っていただきたいですし、4つのテストなど、昔からのロータリーの本質的な部分を大切にされているクラブだと思います。

歴史あるロータリークラブさんというのは、特にその傾向が強いですね。そこに「ロータリーらしさ」があるというか、私が最初に入会したときにイメージしていたロータリーらしさに繋がっていると思います。やはりそういったところも大事ですし、一方で和気あいあいとした雰囲気も大事で。その両方があることが、ロータリーの魅力なんだなと。今日は本当に勉強になりました。それに先ほどの5分間スピーチ、あれだけ例会の中で笑いが起きる空気感というのは、私にとって初めての経験でした。私もいろんなところに行く中で、ああいう雰囲気はなかなか出せないなと思いましたので、ぜひうちのクラブにも持ち帰って、ああいうのを取り入れてみたいなと感じました。

会員同士の仲が良かつたり、品格が高かつたり、イメージ通りのクラブであったり、そういう要素が全部そろっていると、「あのクラブに一緒に入らない?」と誘いやすいんですよね。そうなると自然に、もっと仲間を増やしたいとか、エグゼクティブな仲間を迎えていきたいという雰囲気になっていくと思います。だからこそ、そういった点は大事にしていただきたいなと私は思います。

それからですね、人吉クラブさんは会員が50名ほどいらっしゃるので、職業分類の幅もかなりあると思います。実は私はこの地区で会員増強の卓話を回らせてもらっていますが、そこでよく「職業分類をコンピリートしてはいかがですか」とお話ししています。

というのも、元々ロータリークラブって「1クラブ1業種1社」というルールがありましたよね。ところが今は撤廃されて、同じ業種から何社でも入れるようになりました。ここ数年で仕組みも随分変わってきました。ただ、そもそも「1業種1社」にしていたのには理由があったはずなんですね。創設者のポール・ハリスがそう考えた背景というのは定かではありませんが、私なりに思うのは、何か困りごとが起きたときに「その業種ならこの人に頼めばいい」というふうに、クラブの中に幅広い職種の方がそろっていることが大きな財産になるからじゃないかということです。

だからもし、このクラブにまだいない職業分野の方がいらっしゃるなら、そこに目を向けて声をかけていただくのも一つの方法だと思います。結果として、困りごとや課題に対して幅広く対応できる、強いクラブになると思います。

そして、会員を誘うときの話ですけど、ただ「入ってください」と言うよりも、「あなたが必要なんだ」と伝えることが大事だと思うんです。例えば、「うちのクラブにはあなたのようなジャンルの方がまだいない。だからぜひ入ってほしいんです」と言われると、誘われた側も「そう言ってくれるなら」と考えてくれるかもしれません。やはり「必要とされているから入る」という形が一番いいと思うんです。アプローチの方法もいろいろあると思います。最初に体験例会に招くとか、懇親会に先にお誘いするとか、そのクラブのカラーに合ったやり方があるはずです。ぜひそうした工夫をしながら、増強に取り組んでいただければと思います。

もうお時間もなくなってきたので、最後に大事なことをお話しさせていただきます。

増強といえば「年間純増〇名」という言い方をしますよね。でも実際には退会される方も少なくありません。特に入会して5年未満でやめられる方が多いようです。もちろんレジェンドの方々も年齢の関係で退会されることもあるでしょう。ですから「新しい仲間を増やす」と同時に「今の仲間を維持する」ことも、しっかり取り組んでいただきたいです。

そしてもうひとつ、大切なお願いがあります。

先ほどレジェンドの方々にもご挨拶させていただきましたが、本当に心からのお願いです。ロータリークラブはRIから「会員増強を」とか、いろんなことを言われます。ただ、私がこの10年クラブについて感じるのは「ロータリーを語る」機会が少なくなっているのではないか、ということなんです。クラブの色がちょっと薄れてきているように思います。例えば「四つのテスト」。あるいは「出席」や「メークアップ」の大切さ。時代に合わせて柔軟に変わっていくのはいいことだと思います。ただ、その考え方の本質や「なぜそれが大事だったのか」という部分まで一緒に薄まっている気がします。こうしたロータリーの本質に関わる部分を語り継げるのは、やはり歴史を知っている先輩方しかいらっしゃいません。今日も新しい会員さんが入られていますが、ぜひ昔のロータリーの話を、たくさん聞かせていただきたい。古き良き時代のロータリーを語り継いでいただくことで、若い世代がロータリーの本当の魅力を知り、自然と誇りを持つようになると思います。それが会員増強につながると思います。

一旦のまとめ 会員増強のポイント

クラブ全体で行なう

全員で同じく目標をもって会員増強の妨げになるような課題の解決に取り組む

クラブの全員に常に火を焚べる

会長と共に会員増強さんが「これはクラブの存続に関わる重要案件だ」と全員の意識を統一することが出来たら最高です。

現会員の維持

折角の増強も現会員が減ってしまっては意味がありません。全ての会員はクラブにとって大切な存在です。全員が誰かに推薦され、審査されて選ばれた方々なのですから。もし仮に、ある会員の資質が問われるようなことがあるとするならば、先輩や仲間が導いてあげて頂きたいです。

事例紹介については資料を置いていきますので、ご参考にしていただければと思います。

最後に――

人吉クラブさんは今でも十分に素晴らしいクラブです。でも「もっと入会したい」「やめたくない」と誰もが思えるクラブに、さらに磨き上げることができれば、自然と会員は増えると思います。ぜひ皆さんでその工夫をしていただければと思います。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・**会員増強拡大部門長 奥村誠基様** 本日は、会員増強の出前セミナーにお招き頂き誠にありがとうございます。老舗のクラブ様に何をお伝え出来ますか不安もありますが、宜しくお願ひ致します。
- ・**塚本会長** 木下直前会長、奥村部門長、今日はありがとうございました。内布光会員歓迎致します。岩下会員スピーチありがとうございました。
- ・**延岡会員** 地区会員増強拡大部門長奥村様、卓話ありがとうございました。外部に語れるロータリーを目指しましょう。熊本RC直前会長木下様、ようこそおいで下さいました。スポンサークラブとしてお世話になりもうすぐ70周年を迎えます。光君ようこそロータリークラブへ ご活躍を期待しています。
- ・**岩井会員** 内布光君の入会を歓迎します。私のYEG時代の最終兵器、内布会員を皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。
- ・**石藏会員** 熊本RC直前会長木下修様、地区会員増強拡大部門長奥村誠基様のご来訪を記念して!! そして内布光さんのご入会おめでとうございます。ご近所さんの入会うれしく思います!!
- ・**小川会員** 木下様、本日はようこそ人吉へ 奥村様、貴重なセミナーありがとうございました。新会員の内布光君ようこそロータリーへ、一緒に楽しくロータリーしましょう。
- ・**田口会員** 木下様、奥村様、ご来訪ありがとうございます。光君、入会おめでとうございます。即戦力の後輩ができて大変たのもしく思います。よろしくお願ひします。
- ・**堤会員** 熊本RCの木下修さんのご来訪を歓迎します。
- ・**大山会員** 熊本RC直前会長木下様、ご来訪ありがとうございます。奥村様、会員増強拡大の卓話まことに有難うございました。大変学びの多い機会となりました。新会員の内布さん、ようこそ。一緒に楽しみましょう。
- ・**春木幹事** 内布光さん、人吉ロータリークラブへようこそご入会いただきました。心から歓迎いたします。いっしょにがんばっていきましょう。
- ・**葉山会員** 光君、入会を歓迎します。
- ・**井手会員** 内布光会員の御入会おめでとうございます。いっしょに楽しみましょう！

〈人吉RC奨学基金〉

- ・**葉山会員** 岩下君が二十歳でJCに入って来て以来のつきあいですが、楽しい話をありがとうございます。
- ・**春木幹事** 本日は、木下修様、奥村誠基様、ご来訪いただきありがとうございました。熊本RCが親会になってできた人吉RC。会員増強を図りながら、より充実した活動ができるよう力を合わせます。

点鐘 塚本哲也 会長